

第5回世論・選挙調査研究大会プログラム

「調査の新しい試み ―時代への対応と課題克服のために―」

日時：2015年9月18日（金）13:00～17:30
場所：JRサピアタワー9階

■第1部 報道機関の取り組み（13:00～14:30）

- (1) 電話に“出ない人”は調査を偏らせるか
…福田昌史（読売新聞社）
- (2) インターネット調査による選挙予測の可能性
…江口達也（朝日新聞社）
- (3) 「ソーシャル世論」の傾向 ―ツイッター分析を基に―
…佐藤航・大隈慎吾（毎日新聞社）

■第2部 調査機関の取り組み（14:45～15:45）

- (4) インターネット調査による世論観測の試み
―「空気」の変化を詳細・迅速に捉えるための発想と実践―
…萩原雅之（マクロミル総合研究所）
- (5) インターネット調査の新潮流 ―スマホユーザーの増加とその活用可能性―
…二瓶哲也（インテージ）

■第3部 パネルディスカッション（16:00～17:30）

マーケティング・リサーチャーに問う！インターネット調査の課題と可能性

■オーガナイザー

松田映二（社会調査研究センター）

■パネリスト

太田哲生（内閣府大臣官房政府広報室 参事官・世論調査担当）

長崎貴裕（インテージ 執行役員・MCA事業本部長）

萩原雅之（マクロミル総合研究所 所長 / トランスコスモス・アナリティクス 取締役副社長）

平田崇浩（毎日新聞社 世論調査室長）

堀江浩（朝日新聞社 世論調査部長）

■司会

松本正生（社会調査研究センター長）